

共催：研究・イノベーション学会関西支部 SEE（持続可能エネルギー環境）分科会、  
京都大学エネルギー科学研究科

## 第7回 SEE 研究会のご案内

SEE(持続可能エネルギー環境)分科会では「持続可能エネルギー環境とイノベーション」をテーマに、研究会を実施してきましたが、今回は蓄電池による電力貯蔵（EES)の研究開発動向について討議いたしますので、多数ご参加下さい。

**趣旨**：吉野彰先生のノーベル賞受賞講演では、次世代社会を作る上で、環境に配慮したエネルギーシステムの構築が、不可欠である事が強調されたようです。今回は、次世代の分散型エネルギーシステムに資する蓄電システムを研究開発しておられる、3人の講師をお招きし、新エネルギー技術による破壊的イノベーションの可能性を探ることとしたい。

### 講演会プログラム：

13:30～14:30 「エネルギー環境問題に資する蓄電池の知識」

京都大学名誉教授、 八尾 健氏

14:30～15:30 「未来型蓄電池にもとめられる要件：銀行と電池の違いについて」

CONNEXX SYSTEMS 株式会社 代表取締役 理学博士 塚本 壽氏

[www.connexsys.com](http://www.connexsys.com)

15:40～16:40 「次世代蓄電池の開発に必要な組合せ技術とその評価」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 関西センター

エネルギー・環境領域 電池技術研究部門 電池システム研究グループ

柳田昌宏氏

16:40～17:00 総合討論

開催日：令和2年1月15日（水）13:30～17:00

会場：京大吉田キャンパス総合研究11号館114号室(添付地図上の52番の建物)（市バス東一条より徒歩5分）

講演会資料代：1,000円は当日、受付にて頂きます。（学生無料）

参加申込： [第7回SEE研究会]と明記の上、お名前(メールアドレス、TEL)、所属、学会員かを記載の上、下記のE-mailでお知らせ下さい。（締め切り）1月8日（水）

（申込先）：研究・イノベーション学会関西支部SEE分科会主査 吉川暹

E-mail:s-yoshi@iae.kyoto-u.ac.jp

：研究・イノベーション学会関西支部副支部長兼支部事務局の長西原一嘉、

E-mail:nisihara@osakac.ac.jp

京都大学吉田地区キャンパス地図

講演会場：52番

y

